



絵・文／大島都幾枝さん（大字本郷出身）

## 山ゆり（大字大野地内）

「天文台の周辺で山ゆりが咲いている」と知人から一報が入った。さっそく出かけて、スケッチポイントを探すと、ブルーベリー園の近くに一群れ、形よく咲いている山ゆりを見つけた。独特の香りに包まれ、鳥のさえずりを聞きながら描いていると、涼しい風によって、時折、白い霧が流れてくる。

ここは堂平山、標高876mの別天地である。



**【編集後記】** 今回は「魚を食べよう」。取材を通して、身体 の健康のためには、猫のように魚に執着し、日頃から食べないといけないんだな、と実感しました。ちなみに、猫が魚好きなのは、日本だけらしいですよ。関係ないことですが、実家の元気な犬は、勝手にテーブルに上り、私の大切なカニクリームコロッケを平らげていたことがあります。当時は憤慨し落胆しましたが、実は「魚も食べなよ」というメッセージだったのかもしれませんが。そう思うと少し愛おしいかも。あ、あの犬は私のおはぎも平らげていました。やっぱり許さない。【保坂】

